

## 公立大学法人横浜市立大学の専任教員の公募について

横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科生命環境システム科学専攻では、多様な環境に生きる動物・植物・微生物の生命維持システムに関する基礎研究を基盤として、「食糧・環境・健康」の諸問題の解決を目指しています。特に、本専攻の一翼を担う微生物学分野を強化するため、生体内外における様々な環境因子や環境化学物質に対する生体反応機構の研究を分子生物学的・ゲノム科学的手法により展開できる微生物学分野の教員を公募致します。微生物学に基づいた生体内外の環境科学・分子生物学分野の研究だけでなく、今後の生命科学の発展につながる教育研究を積極的に推進し、国際総合科学部理学系における基礎理学教育にも貢献できる人材を求めます。なお、国際総合科学部理学系は2019年4月に理学部への再編を予定しています。

### 1 主な担当科目等・職位・人数

主な担当科目等	職位	人数
<分野> 微生物学 <主な担当科目> 学部 (1)自然科学基礎実験C(生物系)(共通教養科目、1単位分担) (2)基礎生命科学実習(生命環境コース基幹科目、2単位分担) (3)生命機能実習I(生命環境コース基幹科目、3単位分担) (4)生命機能実習III, IV(生命環境コース基幹科目、各2単位分担) (5)生命環境ゼミI, II・演習I, II(生命環境コース専門教養ゼミ科目、各2単位分担) (6)生命環境卒業研究I, II(各2単位) (7)卒業論文(専門教養ゼミ科目、2単位) 大学院 (8)生体解析実習(博士前期課程、1単位分担)	助教	1名

### 2 応募資格

次の(1)～(6)の資格要件を満たす方

- (1) 微生物の生理・代謝・細胞学的機能についての広範な知識と研究能力を有しており、特に分子生物学的・ゲノム科学的手法を用いた研究を独自に展開できること
- (2) バイオプロダクト科学部門の教員(カナリー ロバート教授)と協力して、微生物の環境ストレス適応機構の研究および効率的なバイオレメディエーションの促進のための微生物バイオテクノロジーを展開できること

- (3) 産学連携・地域貢献・国際交流に関して積極的に取り組むとともに、人類の健康増進に貢献できる教育・研究ができること
- (4) 学部・大学院での教育、および学部コース・大学院専攻の運営に十分な熱意を持って担当できること
- (5) 日本語および英語で実験指導ができること
- (6) 博士号取得者、又は採用迄に博士号取得見込の方で、関連する分野で優れた研究業績を挙げていること

3 就任予定年月日  
平成 30 年 7 月 1 日

#### 4 応募方法

##### (1) 応募書類

- ア 履歴書 正本 1 部、副本 6 部
- イ 教育研究業績書 正本 1 部、副本 6 部
- ウ 主たる研究論文（5 点以内）の別刷り又はコピー 各 7 部
- エ これまでの研究の概要（2,000 字以内） 正本 1 部、副本 6 部
- オ 教育・研究に対する抱負[応募資格要件を含むこと]（2,000 字以内）  
正本 1 部、副本 6 部
- カ 応募者について意見を伺える照会先 2 名の所属・氏名・連絡先・メールアドレス  
正本 1 部、副本 6 部
- キ 学位を証明する文書 正本 1 部、副本 6 部

※ アおよびイについては、原則として本学の所定様式での提出をお願いいたします。

所定様式は HP ([http://www.yokohama-cu.ac.jp/recruit/biseibutu\\_180116.html](http://www.yokohama-cu.ac.jp/recruit/biseibutu_180116.html)) からダウンロードしてください。

一次選考の際は、教育実績(教育経験、実践例など)、研究実績(著書、学術論文、各論文における貢献度、特許、外部資金獲得状況など)が分かるように記載していただければ、イ 教育研究業績書を所定様式で提出しなくてもかまいません。

ただし、書類審査を通過し、二次選考に進む際には所定様式で改めてご提出いただきます。

##### (2) 提出方法

- ア 応募書類は一括送付してください。
- イ 封筒に「教員公募書類在中」「微生物学」と朱書きしてください。
- ウ 応募書類は、原則として返却しません。

##### (3) 提出先

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 2 2 - 2

(4) 提出期限

平成30年2月28日(水) 必着

5 選考方法

(1) 一次選考：書類審査

(2) 二次選考：面接（一次選考に合格した方を対象に本年4月中を予定しています。また、模擬授業をお願いすることがあります。）

6 待遇

職位・業績・職務内容などに応じた年俸制

※初年度の給与水準は、職歴・経歴を基に算出します。

※退職手当は法人退職時に別に支給します。

7 勤務地

横浜市立大学金沢八景キャンパス（横浜市金沢区瀬戸 22-2）

8 任期

(1) 任期は、博士の学位を有する方等は5年、それ以外は3年となります。

※任期の更新時に審査を行い、任期の上限年数は10年となります。

(2) 定年満65歳。満65歳に達した日以降の最初の3月31日を定年退職日とします。

(3) 昇任制度あり

※雇用契約は年度単位とし、年度途中採用者は採用年度を雇用契約期間の初年度とします。

9 問い合わせ先

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2

横浜市立大学 大学院生命ナノシステム科学研究科 教授 橘 勝

Fax:045-787-2307 E-mail: tachiban@yokohama-cu.ac.jp

10 備考

(1) 本件公募によって採用される方は、公立大学法人横浜市立大学が定める規程に基づいて、公立大学法人横浜市立大学と雇用契約を締結していただくことになります。

(2) 二次選考（面接）を行わせていただく方については、日程及び実施方法を、ご本人に連絡します。

(3) 二次選考（面接）の実施に当たって必要な旅費・滞在費等は応募者に負担いただきます。

(4) 選考結果については、最終選考が終了次第、ご本人に通知します。